

もろずみみのる

都政レポート

2018年
春夏号
2018年
5月発行



●**両角 穰**（もろずみみのる）八王子生まれ・八王子育ち。明治大学政治経済学部政治学科卒、埼玉大学大学院政策科学研究科修了[公共政策修士]。八王子市職員、横浜市職員、八王子市議会議員（4期）を経て、2013年より東京都議会議員（2期目）。現在、都議会では警察・消防委員会理事、オリンピック・パラリンピック及びラグビーワールドカップ推進対策特別委員会委員、公益財団法人東京都歴史文化財団評議員を務める。



もろずみみのる

検索

東京からカエル!!

新年度がスタートして一ヶ月、新たな環境での生活にも慣れてきた頃ではないでしょうか。都議会では、3月末まで今年最初の定例会が開催され、平成30年度東京都予算が成立しました。この度はこれらを中心に都政の動きをお伝えします。

1 平成30年度東京都予算が成立！



予算特別委員会総括質疑の様子

予算特別委員会で活発な議論が戦わされる

2月21日から3月29日まで37日間にわたり平成30年第1回都議会定例会が開催されました。予算案審査に際して予算特別委員会が設置され、両角みのるは予算特別委員長に就任し、委員会運営の任にあたりました。委員会では活発な議論が戦わされました。

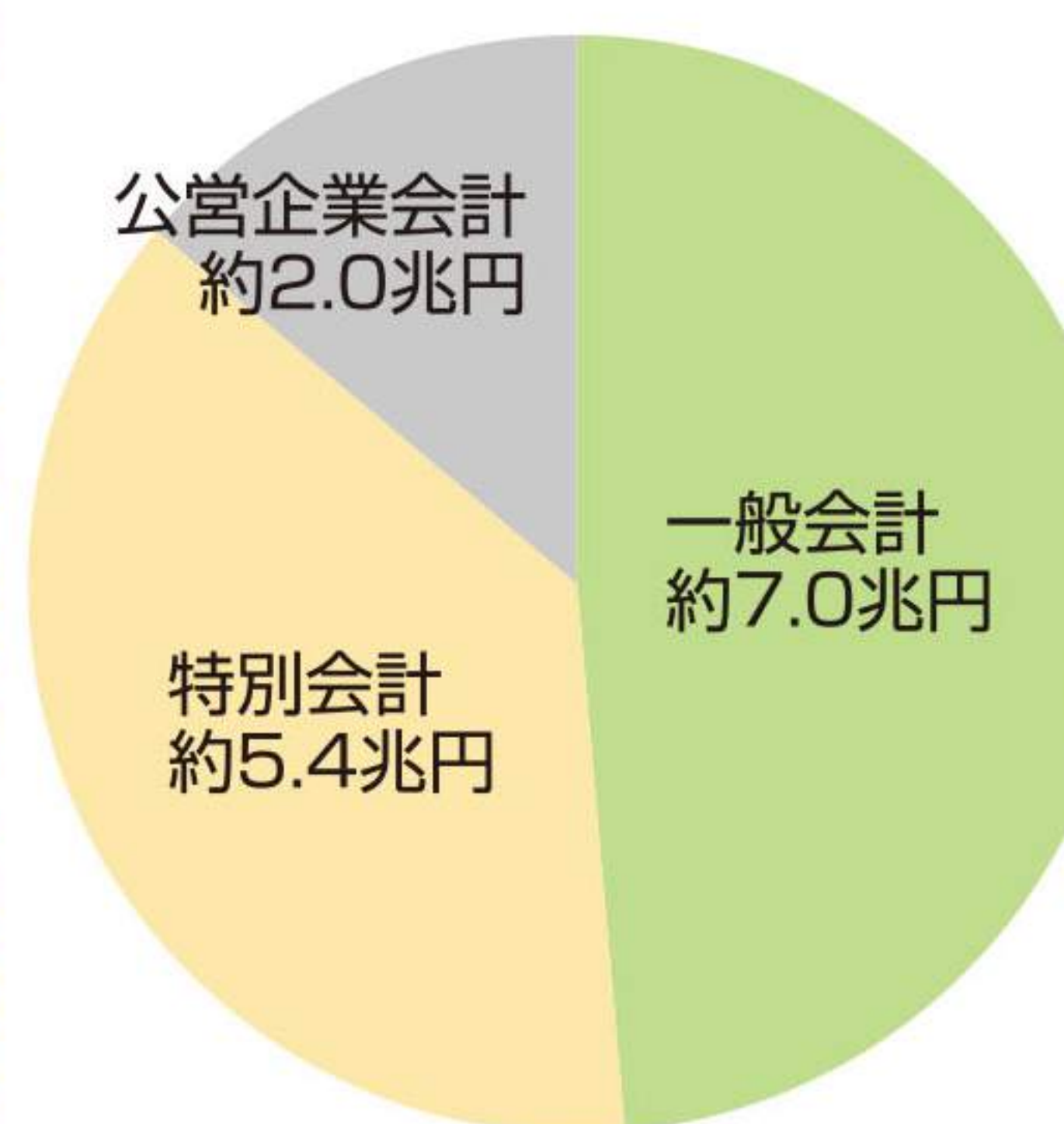
■予算規模は14兆4440億円（全会計）

成立した予算は、一般会計7兆460億円、16特別会計と11公営企業会計を合わせた全28会計で14兆4440億円とスウェーデンの国家予算を超える規模となっています。

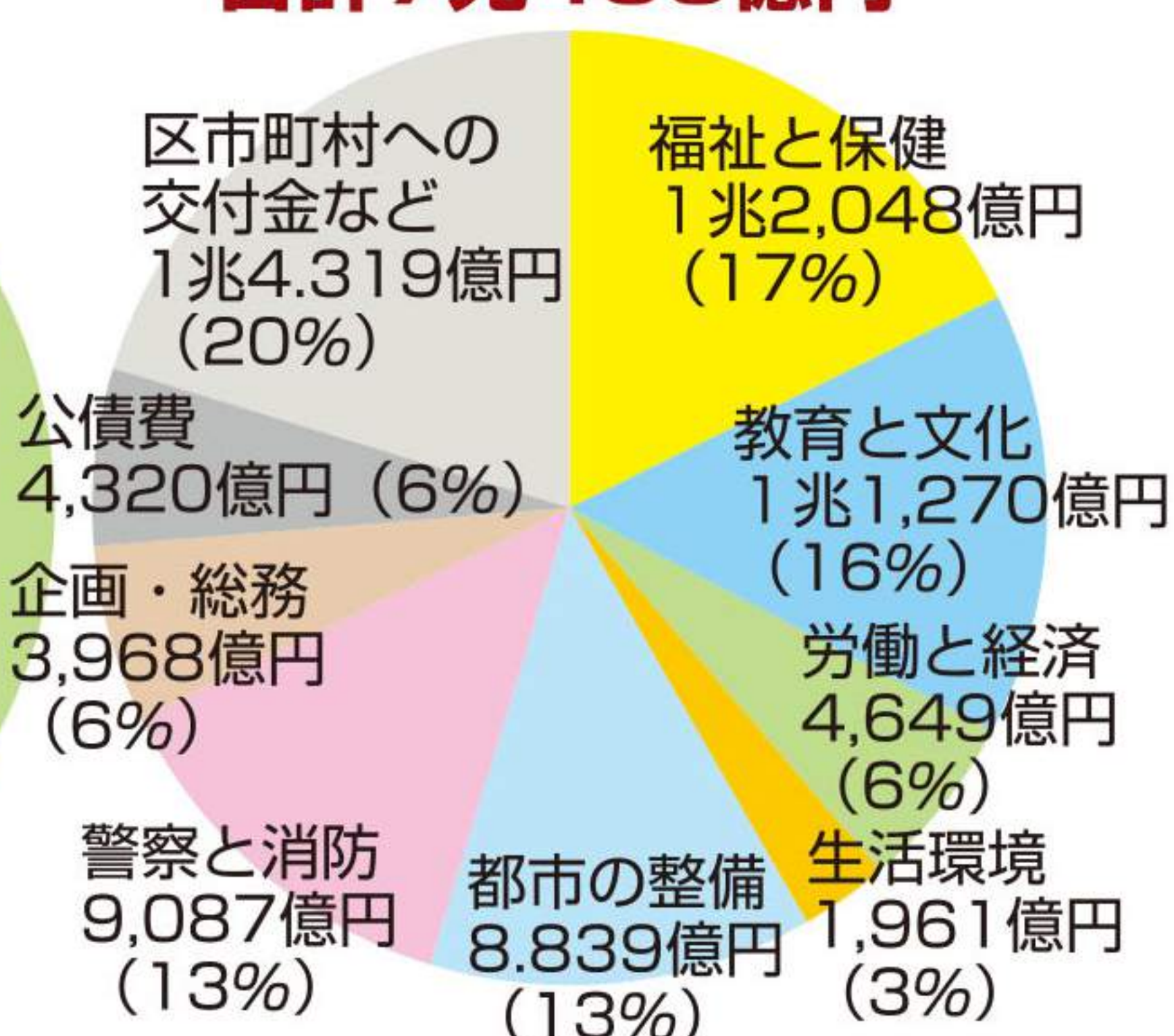
新年度予算は保育所の整備促進やベビーシッター利用補助の新設など「子育て環境整備」に1,847億円（前年度+217億円）、特別養護老人ホームの整備促進などの「高齢者の安心等」に1,023億円（前年度+165億円）、「多摩地域・島しょ地域の振興」に488億円（前年度+17億円）などが

計上されました。また、これまで両角が訴え、要望してきたサテライトオフィス設置等補助事業の新設や通勤混雑緩和やホームドア設置促進に係る予算の充実を図ることができました。

予算の各会計別内訳



一般会計歳出の内訳 合計7兆460億円



都政史上41年ぶりに都議会自民党が一般会計予算案に反対

昨年は大荒れに荒れた予算議会にもかかわらず44年ぶりに全会一致で成立した予算でしたが、本年は一転して賛否が割れた中での可決・成立となりました。特に都民生活に密着した一般会計予算案に対し、これまで予算案には一貫して賛成を続けてきた都議会自民党が、実に41年ぶり（美濃部都政下以来）に反対をしたことは特筆すべきことでした。反対理由は本質的なものとは思えませんが、今回の予算議会を経て今後の都政を巡っては政治的な緊張が高まることが予想されます。

2 議会質問を通し、都政のチェックと政策提案を行う！

〈決算特別委員会質疑から〉

昨年9月から12月まで行われた平成28年度東京都決算審査。両角は各会計決算特別委員会で環境局並びに産業労働局関係について26の質問を行いました。質問テーマは①お台場の水質向上とマイクロプラスチックについて、②インバウンド対応について（ムスリムへの対応、多摩地域への観光客誘致）、③MICE事業推進、④八王子市に整備される産業交流拠点について、⑤働き方改革（働き方改革推進事業、テレワークとサテライトオフィス）についてです。以下、ダイジェストで取り上げています。

五輪会場となるお台場の水質向上に向け総合的な対策を取れ！

お台場海浜公園水域は2020大会においてトライアスロンのスイム及びマラソンスイムの会場に決定しています。しかし、その水質は大腸菌等が大量多く、国際水連の基準をクリアしていないのが現状です。2020大会に向けて良好な水辺環境を実現し、それを次の世代へと残していくため、環境確保条例に基づく、船舶からのし尿の不法廃棄取り締まり徹底を求めました。本質的には、水質悪化の原因を科学的に究明した上で総合的な取組みが求められるのであり、まずは、科学的な原因究明の場を設置するよう提案しました。



多くの屋形船でにぎわうお台場水域と船舶によるし尿の不法投棄

Q 両角委員：都は環境確保条例で、お台場水域の船舶のし尿の適正処理を義務付けているが、実際には船から直接に、し尿を投棄している例が見られる。こうした実態を踏まえ、条例に基づき、屋形船等のし尿の適正処理を指導徹底していくべきではないか？

A 環境局長：2020東京大会を控え、東京湾の良好な水質を確保することは大変に重要。特にお台場海浜公園等の水域は社会的注目度も高い閉鎖水域であり、環境保全の取り組みを推進していく必要性が高い。規制の趣旨を周知徹底して東京湾の環境保全に努めていく。

産業交流拠点(仮称)の整備は市民・都民の声を聞いて進めよ！

東京都では、平成33年度の完成を目指してJR八王子駅と京王八王子駅の間にある旧東京都産業技術研究所跡地（約1ha）に多摩地域の産業交流のための施設を計画しています。平成30年秋から着工予定の産業交流拠点には都の合同庁舎や市の保健所が入るほか、「モノづくり系」の展示ホールなどの機能が入ります。



産業交流拠点(仮称)イメージパース

Q 両角委員：産業交流拠点の計画や整備に関してパブリックコメントが実施されていないが、なぜパブリックコメントを行わなかったのか？

A 商工部長：都は施設の在り方について展示会を主催する事業者や出展企業、MICE誘致事業者などのニーズ調査や意見聴取に努めてきた。また、地元市のまちづくり方針を踏まえており、利用者を重視した地域と一体性のある施設の実現が可能と考えている。

この場所は、私鉄駅とJR駅を結ぶ大変歩行者通行量の多いところであり、市の再開発が計画されている隣接地も含め、単に施設の在り方のみならず、オープンスペースの在り方など市民・都民の関心が高いパブリックなエリアです。事業者や施設利用者だけでなく、広く市民・都民の声を得ながら事業を進めていくことが重要と訴えました。

ライフ・ワーク・バランス施策は費用対効果を検証しながら進めよ！

都ではライフ・ワーク・バランス施策のコア事業として平成28年度から5ヶ年計画で「働き方改革推進事業」を実施しています。長時間労働の削減や有給休暇取得促進など、なかなか進まない企業の取組みを零細、中小企業を含めて後押しするものです。事業の内容は基本的には個別企業への奨励補助（最大100万円／1社）であり、一歩間違えるとバラマキになりか



イメージ写真

ねないことを指摘。事業効果の検証と事業期間を通してのフィードバックを求めました。さらに、奨励補助形式ではなく、EU等で広く行われている認証方式（認証基準を定め、それを満たした場合にインセンティブを付与する方式）も検討することを提案しました。

Q 両角委員：ライフ・ワーク・バランス実現のために働き方を変えるためには、企業の意識、働く人の意識、働く環境、そして社会の仕組みを変えていく必要がある。まさに社会的なムーブメントを起こすことが求められるが、こうした大テーマに都はどのような役割を果たしていくべきか？

A 雇用産業部長：官民が連携してムーブメントを起こしていく必要がある。都にはその牽引役となることが求められており、先頭に立って取組みを推進していく。

Q 両角委員：（5ヶ年の目標である）5千社全てが対応しても都内企業の1%に奨励金が交付されるだけである。参加企業に総額50億円を分配するコストと、そのことによる効果を比較考量し真に賢い支出かを評価すべきであり、その点が重要なポイントであると思うが見解は？

A 雇用就業部長：単に5千社が働き方改革に取組むことを支援するだけでなく、生産性向上や人材確保など、そこで得られた好事例を広く発信することで社会全体に広がっていくことを期待している。

他に、サテライトオフィスの八王子、南大沢地区など多摩地域への設置が促進されるよう、都が民間企業等のサテライトオフィス設置の取組みを後押しする新規事業の立ち上げを要望しました（これについては平成30年度予算で約1.3億円の新規事業化が実現）。

サテライトオフィスとは

通勤混雑を避け、本社等で行う業務と同等の仕事ができるような情報・通信設備を整えたオフィス。郊外の通勤者がより自宅に近いサテライトオフィスを活用できれば通勤時間の短縮や育児中の女性などの勤務がより楽になると期待されている。

〈オリンピック・パラリンピック特別委員会質疑から〉

いよいよ2020東京大会まで2年余りとなりました。この間、競技会場が次々と決まり、同時に施設整備も急ピッチで進められています。また、大会関係経費（バージョン2予算）も公表となりました。五輪を巡るステージは競技会場や経費問題から開閉会式、ボランティア運営などオペレーショ

ンをどのようにしていくかという段階になってきました。当委員会の理事メンバーである両角は9月及び1月の委員会で質問に立ち、合計25の質問を行いました。



オリパラ1000日前イベントが開催され式典に出席

有明アリーナのコンセッション方式導入はリスク管理を徹底せよ！

オリンピックのバレーボール、パラリンピックの車いすバスケットボールの会場となる有明アリーナは、都が新規に整備する施設です。この施設の運営については25年の期間で民間活力を活用するコンセッション方式が採用されることになりました。そこで、民間の創意工夫を最大限に生かしつつも事業リスクを軽減するような努力を求めました。

Q 両角委員：今回の案件は事業規模が非常に大きく、事業者が途中で撤退するような事態で都民へ影響が及ぶことは避けなければならないが、こうしたリスクへの対処をどのように考えているのか？

A オリ・パラ準備局担当部長：コンセッションは長期にわたる契約であり民間事業者の事業計画や体制、資金調達等十分に調査検証することが必要。リスク軽減のために選定時に専門家の評価を行うことを検討している。

Q 両角委員：事業の見通しと運営権額のバランスが非常に重要となるが、リスクをヘッジするために運営開始後の状況に応じ契約内容を柔軟に見直すなどの契約条項が必要ではないか？

A オリ・パラ準備局担当部長：契約内容の詳細は今後の検討となるが、急激な社会情勢の変化等に対応していくことは重要と考える。運営開始から一定期間経過後に、都と運営権者で利用条件に関する協議の場を設けることなども含め考えていきたい。

コンセッション方式とは

公共施設の運営権を民間事業者に譲渡し、長期間施設の運営を任せる方法。日本では平成23年のPFI法改正により、道路、空港等の管理運営に導入されている。民間事業者のノウハウや創意工夫を生かし効率的な施設運営が可能であるとされる。

この他、昨年12月に東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会から大会経費1兆3500億円のいわゆる「バージョン2予算」が発表されたのを受け、2020大会に係る物品やサービスの適正な調達を問う質問などを行いました。

3 今、議会改革はどうなっているのか!?

政務活動費の使用基準見直しなどの都議会の改革は、昨年の都議会改選以降、「議会改革検討委員会」で議論が進められてきました。その結果、皆様にお訴えをしてきた議会改革を大きく前進することができました。引き続き、不断の議会改革に努めていきます。

政務活動費の飲食、新年会費への支出禁止を決定!

これまで都議会では、政務活動費の新年会費等への支出は各会派ごとの判断に委ねられていました。このため一部会派の議員は何十件にも及ぶ新年会の会費を政務活動費から支出しており、こうした事態に都民から疑問の声があがっていました。このたび、このような新年会費や飲食への政務活動費の支出を都議会の統一ルールとして禁止することができました。

議員公用車の大幅削減を実現!

東京都議会に22台ある公用車を議長・副議長車など必要最小限の台数を残し、13台を削減することを決定しました。経費削減効果は約1億円に上ります。また、公用車使用基準を明確化し、使用状況を都議会のHPに公表していくこととなり

ました。今後も合理的で都民の理解を得られるような公用車の見直しに努めていきます。

常任委員会のインターネット中継に向けて始動!

現在、都議会では本会議並びに予算特別委員会の状況はインターネット中継が実施されていますが、常任委員会ではまだインターネット中継が実現されていません。元より、都民の皆様の議会情報へのアクセス機会を増やすことは重要であると考えており、いよいよ本年6月から常任委員会のインターネット中継が試行されることが決定しました。今後とも多くの方々が、一層気軽に都議会の情報にアクセスできる環境整備に努めていきます。

議会のペーパーレス化と全面禁煙化!

これまで喫煙スペースが設けられていた都議会。本年4月から、議会レストランも含めた全面禁煙化がスタートしました。また、膨大な資料を紙ベースでやり取りする状況（本会議のみで年間43万枚）を順次ペーパーレス化していくことを決定しました。紙資源の節約のみならず、業務の効率化へとつなげていくよう努めていきます。

台風21号の被害が市内各地で発生し、戸沢峠では大規模土砂崩れ

昨年10月23日の台風21号により各地で大きな被害が発生しました。八王子市内でも多摩ニュータウン地区や美山地区などでがけ崩れが発生しました。特に都道山田宮の前線の戸沢峠では大規模な土砂崩れが発生し、約100mにわたり道路が土砂に埋まり通行不能となりました。その後の都南多摩西部建設事務所の昼夜にわたる復旧活動で12月には完全復旧することができました。



がけ崩れで埋まった道路を視察（2017年10月）

警視庁総務部武道始式に参加し、意見交換を行う

平成30年度、警視庁では2020オリンピック・パラリンピック大会の警備態勢の準備、特殊詐欺対策、交通安全対策等、都民の安全・安心のための約6500億円の経費が予算計上されました。

また、年初には警視庁武道始式が開催され、恒例の警視庁総務部対都議団の親善剣道試合では、両角は都議団チームの大将として出場しました。



警視庁親善剣道大会（2018年1月）

両角みのもる都政報告会のご案内（参加無料）

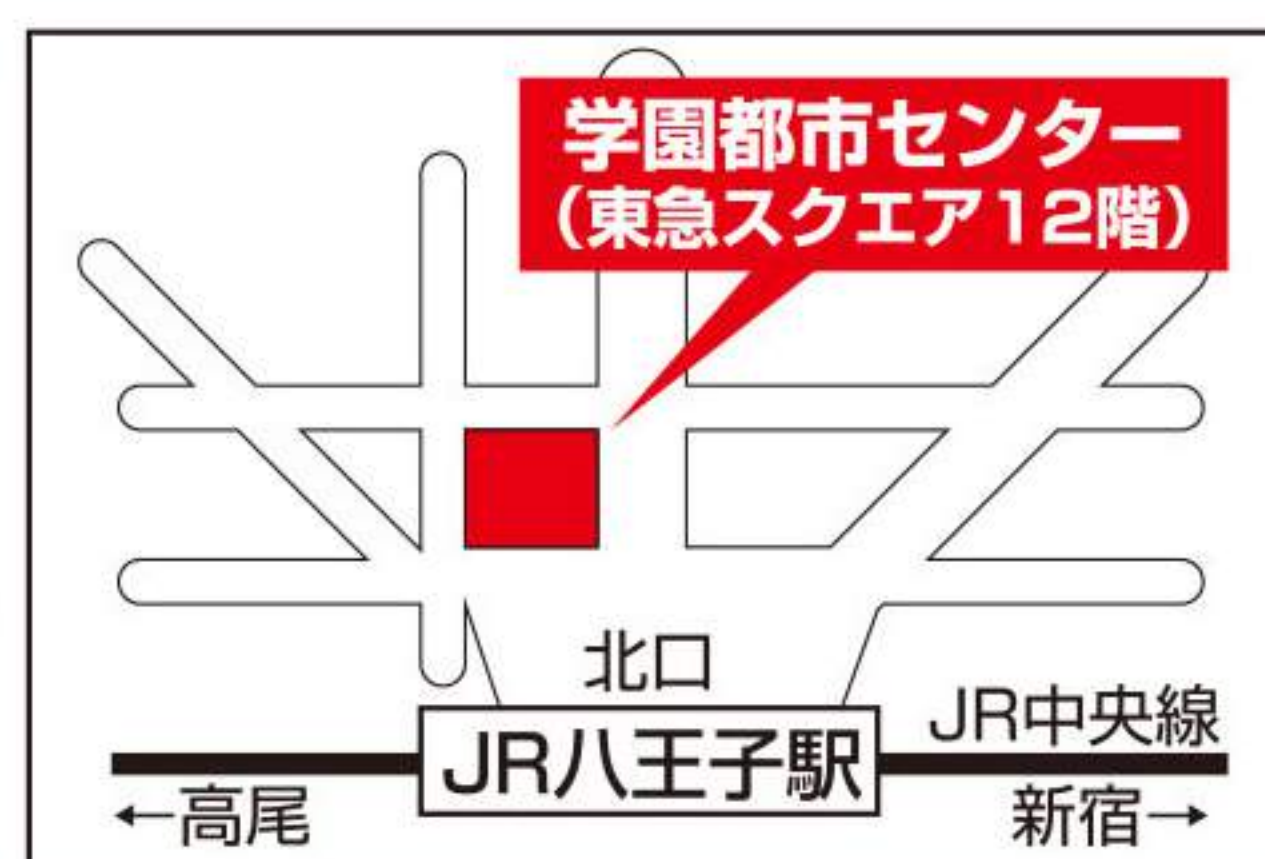
皆さんと都政やまちづくりについて意見交換をできればと思います。お気軽にお出かけください。事前に参加希望日時、お名前、人数、連絡先をメールまたはFAXにてお知らせください（当日参加も歓迎）。

八王子
会場

都政報告会

日時：6月2日（土）
19時～20時

場所：学園都市センター
第3セミナー室



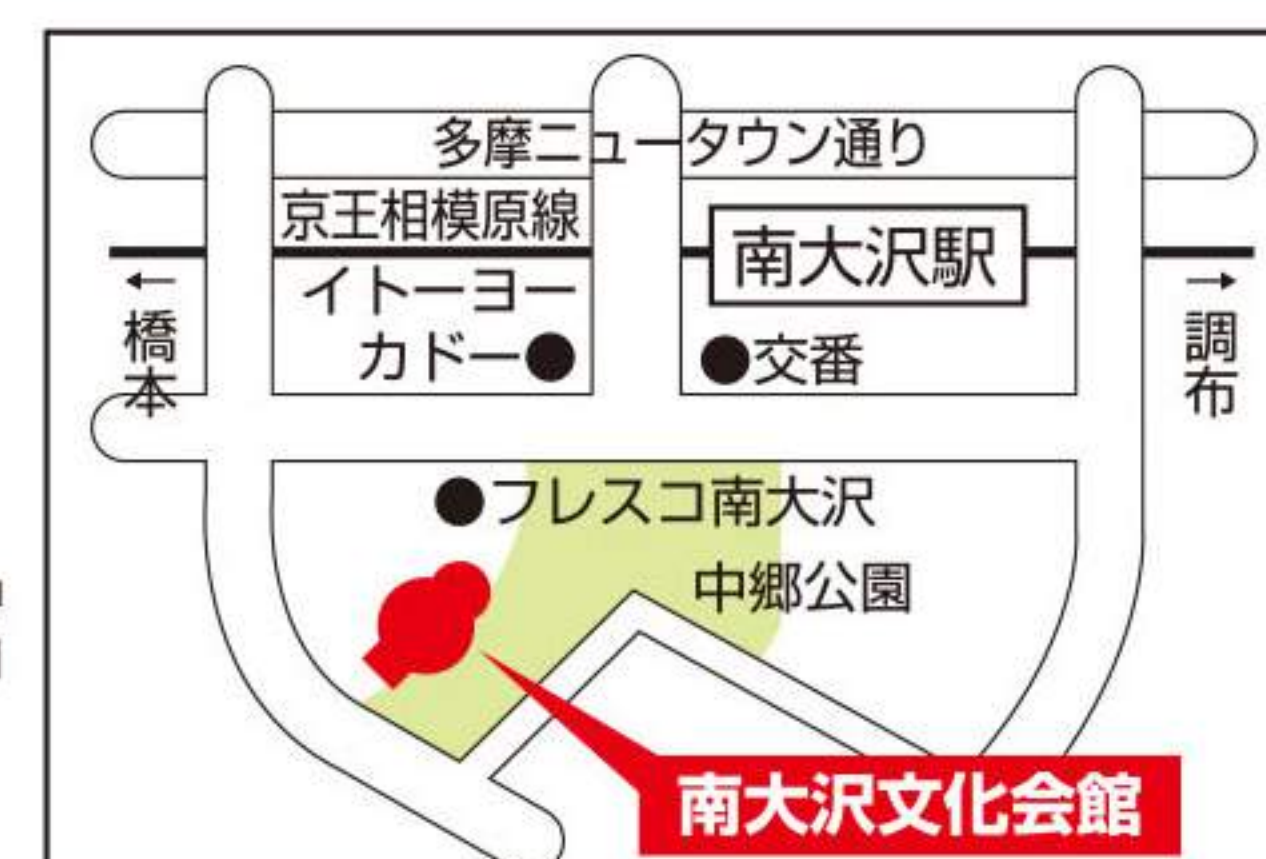
JR八王子駅北口から徒歩3分。

南大沢
会場

都政報告会

日時：6月9日（土）
14時～15時

場所：南大沢文化会館
第2会議室



南大沢駅から徒歩3分。

こちらまで

都政のこと、八王子のこと…
皆さんの声をお寄せ下さい。

東京都議会議員 もろずみみのもる 事務所

〒192-0051 八王子市元本郷町1-18-2 木下ビル2階

電話：042-620-8155、FAX：042-620-8177

e-mail：hachioji.m@gmail.com



東京からカエル!!